

島嶼地域における農業振興に関する研究

農食産業・地域マネジメントプログラム
農業経済学分野 坂井教郎

<https://www.agri.kagoshima-u.ac.jp/agri/agri0019/>

研究の背景および目的

島は、**小さく、遠隔地にあり、海に囲まれています**。このような条件は、農業をやるうえで必ずしも有利とは言えません。しかし島では多くの人が農業に従事しています。このような中で、島では、**どんな農業を、どのように行えば良いのか、農業をサポートするためにはどのような政策が必要なのか、**といったことについての研究を行っています。

おもな研究内容

- ① **島嶼農業の競争戦略**：限られた資源の中で、何をどのように作り、誰に売り、どう収益を得るか。
- ② **島嶼の農産物の輸送不利性の克服**：島の農業の最大のネックである、農産物輸送の費用・時間をいかに減らしていくか。輸送時の品質をいかに維持していくか。
- ③ **島嶼農業における資源利用**：島内の限られた資源（土地、労働力、水、生産資材など）をどう利用していくか。
- ④ **島嶼農業のための政策**：どうしても残る不利性に関しては、どのような政策的サポートが必要か。

期待される効果・応用分野

国内外の島の農業の取り組みをモデル化することによって、島の農業振興への応用が可能となります。島の自治体、農協等への農業振興策の提言にもつながります。また大陸から見れば島国である日本の農業についても相対化できるでしょう。